

## 「原子力の重点安全研究計画」(案)の策定について

平成16年6月8日  
原子力安全委員会事務局

### 1. 重点安全研究計画の策定の趣旨

- (1) 原子力の安全研究は、原子力安全の確保、安全規制の向上のために必要不可欠なものである。
- (2) 原子力安全委員会では、従来は、国の研究機関等から提案される研究課題を整理・統合して「安全研究年次計画」として示してきた。
- (3) しかし、研究機関が独立行政法人化されつつある状況の中で、規制側が積極的に重要な安全研究の内容を示すことが必要となっており、今回、「原子力の重点安全研究計画」(以下、「重点安全研究計画」という。)として提示することとした。

### 2. 主要な内容

- (1) 今後、約5年間に重点的に推進すべき安全研究の分野を7分野13項目にわたって示す。
- (2) 中核的な安全研究の実施機関となる新法人(平成17年度中に日本原子力研究所と核燃料サイクル開発機構が廃止・統合されて設立する独立行政法人)、原子力安全基盤機構及び放射線医学総合研究所などに期待される安全研究の役割や分野を示す。
- (3) 規制側のニーズと安全研究実施側の成果がより効果的・効率的に結びつくようにしていく。
- (4) 約3年後の中間評価を含めて、計画終了後に総合評価を実施して、その後の改善につなげる。

### 3. その他

- (1) 安全規制の向上や安全研究の成果をわかりやすく国民に説明することなどにより、原子力安全の確保に関する国民の信頼の醸成につなげる。
- (2) 本重点安全研究計画の実現のために、関係省庁・関係機関と緊密な連携を図る。

## 重点安全研究の内容（7分野13項目）

### I. 規制システム分野

- リスク情報の活用
- 事故・故障要因等の解析評価技術

### II. 軽水炉分野

- 安全評価技術
- 材料劣化・高経年化対策技術
- 耐震安全技術

### III. 核燃料サイクル施設分野

- 安全評価（臨界安全、火災・爆発、閉込め、中間貯蔵、輸送、データベース等）技術

### IV. 放射性廃棄物・廃止措置分野

- 高レベル放射性廃棄物の処分
- 高 $\beta$   $\gamma$ 廃棄物、TRU廃棄物、ウラン廃棄物等の処理・処分
- 廃止措置技術

### V. 新型炉分野

- 高速増殖炉の安全評価技術
- その他の新型炉の安全評価技術

### VI. 放射線影響分野

- 放射線リスク・影響評価技術

### VII. 原子力防災分野

- 原子力防災技術